

令和 3 年度個別学力検査問題  
(国際資源学部, 教育文化学部, 医学部, 理工学部)

数 学

前 期 日 程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、6 ページあり、問題は(1)から(8)まで 8 題あります。解答用紙は 4 枚あります。計算用紙(白紙)は 2 枚あります。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 受験する学部等により、それぞれ以下の 4 題が出題されます。  
国際資源学部は(1), (3), (4), (5)  
教育文化学部(理数教育コースを除く)は(1), (2), (3), (4)  
教育文化学部(理数教育コース)は(1), (3), (4), (5)  
医学部は(5), (6), (7), (8)  
理工学部は(1), (3), (4), (5)  
をそれぞれ解答しなさい。
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 5 1 枚の解答用紙に 1 つの問題を解答しなさい。また、解答用紙の指定された( )内に解答する問題の番号を記入しなさい。
- 6 解答用紙の表に記入しきれない場合は、その裏に記入してもよい。その場合、  
おもて解答用紙の表の右下に「裏に記入」と明記しなさい。ただし、解答用紙の裏の上部(破線の上の部分)には解答を記入してはいけません。
- 7 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 8 試験終了後、問題冊子および計算用紙は持ち帰りなさい。

(1) 次の問いに答えなさい。

- (i)  $x = \frac{\sqrt{3} - \sqrt{2}}{\sqrt{3} + \sqrt{2}}$ ,  $y = \frac{\sqrt{3} + \sqrt{2}}{\sqrt{3} - \sqrt{2}}$  のとき,  $x + y$  の値と  $x^3 + y^3$  の値を求めなさい。
- (ii) 1 から 9 までの番号が 1 つずつ書かれた 9 枚のカードの中から, 3 枚のカードを同時に引く。このとき, 3 枚のカードの番号の積が 24 以下になる確率を求めなさい。
- (iii) 不等式  $x + 4 \leq 4x - 5$  を満たす実数  $x$  の集合を  $A$ , 不等式  $|x - 3| < 2$  を満たす実数  $x$  の集合を  $B$  とする。また, 定数  $a$ ,  $b$  に対して 2 次不等式  $x^2 + ax + b < 0$  を満たす実数  $x$  の集合を  $X$  とする。実数全体を全体集合とするとき,  $X = \overline{A} \cap B$  となるように  $a$ ,  $b$  の値を定めなさい。
- (iv)  $p$  を実数とし,  $\vec{a} = (2, 4)$ ,  $\vec{b} = (p, 2-p)$  とする。 $\vec{a}$  と  $\vec{b}$  のなす角が  $45^\circ$  のとき,  $p$  の値を求めなさい。

(2) 関数  $f(x) = x^2 - 1$  に対し、曲線  $y = f(x)$  上に点  $A(a, f(a))$  をとる。次の問い合わせに答えなさい。

(i)  $a > 0$  とする。点  $A$  と点  $O(0, 0)$  の距離を最小にする  $a$  の値と、そのときの距離を求めなさい。

(ii)  $a \neq 0$  とする。点  $A$  における曲線  $y = f(x)$  の接線と  $x$  軸との交点の  $x$  座標を求めなさい。

(iii)  $a = 2$  とする。曲線  $y = f(x)$ 、点  $A$  における接線、および  $x$  軸で囲まれた部分の面積を求めなさい。

(3)  $\triangle ABC$ において、辺  $BC$ 、 $CA$ 、 $AB$  の長さをそれぞれ  $a$ 、 $b$ 、 $c$  で表し、 $\angle A$ 、 $\angle B$ 、 $\angle C$  の大きさをそれぞれ  $A$ 、 $B$ 、 $C$  で表す。次の問い合わせに答えなさい。

(i)  $b = 7$ 、 $c = 5$ 、 $\cos A = \frac{1}{7}$  であるとき、 $\triangle ABC$  の外接円の半径  $R$  を求めなさい。

(ii)  $b = 2c$ 、 $\cos A = \frac{1}{4}$  のとき、 $\sin A : \sin B : \sin C$  を求めなさい。

(iii)  $b = 6$ 、 $c = 2$  であり、 $6 \cos C - 2 \cos B = a$  が成り立つとき、 $B$  と  $a$  の値をそれぞれ求めなさい。

(4) 初項 5, 公比 3 の等比数列  $\{a_n\}$  に対し, 次の問いに答えなさい。ただし,

$$\log_{10} 2 = 0.3010, \log_{10} 3 = 0.4771 \text{ とする。}$$

(i) 数列  $\{b_n\}$  を,  $b_1 = 2$ ,  $b_{n+1} - b_n = a_n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) により定める。

数列  $\{b_n\}$  の一般項を求めなさい。

(ii)  $10^2 < a_n < 10^6$  を満たす, すべての自然数  $n$  を求めなさい。

(iii) 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和を  $S_n$  とする。 $S_n > 10^5$  を満たす, 最小の自然数  $n$  を求めなさい。

(5) 関数  $f(x) = \frac{1}{1 + e^x}$  について, 次の問いに答えなさい。

(i)  $x$  が実数全体を動くとき,  $f(x)$  のとりうる値の範囲を求めなさい。

(ii) 定積分  $\int_0^1 f(x) dx$  を求めなさい。

(iii)  $a$  を実数とする。点  $(a, f(a))$  における曲線  $y = f(x)$  の接線を  $\ell$  とし,  $\ell$  と直線  $y = 2$  との交点を P,  $\ell$  と直線  $y = -1$  との交点を Q とする。このとき, 線分 PQ の長さが最小となる  $a$  の値を求めなさい。

(6) 次の問いに答えなさい。ただし,  $i$  は虚数単位とする。

- (i) 複素数  $\alpha, \beta$  が  $|\alpha + \beta| = |\alpha - \beta| = 1$  を満たすとき,  $|\alpha\beta|$  の最大値を求めなさい。
- (ii) 複素数  $\alpha, \beta$  が  $\alpha\beta = 1$  を満たすとする。原点を  $O$  とする複素数平面上において,  $\alpha$  の表す点を  $P$  とし,  $\beta$  の表す点を  $Q$  とする。線分  $OP$  が実軸の正の向きとなす角を  $\theta$  とし,  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  とする。 $\triangle OPQ$  の面積が  $\frac{\sqrt{3}}{4}$  のとき,  $\theta$  の値を求めなさい。
- (iii)  $m, n$  を  $1 \leq m \leq 10, 1 \leq n \leq 10$  を満たす整数とする。

$$\left(\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2} i\right)^m \left(\frac{1}{\sqrt{2}} - \frac{1}{\sqrt{2}} i\right)^n = \frac{1}{\sqrt{2}} + \frac{1}{\sqrt{2}} i$$

となる  $m, n$  の組を求めなさい。

(7) 座標空間に4点  $A(1, -2, -2)$ ,  $B(3, 2, 0)$ ,  $C(0, 3, 2)$ ,  $D(4, -1, 0)$  をとる。点  $A$ ,  $B$ ,  $C$ ,  $D$ ,  $A$  を順に線分で結んでできる折れ線  $L = ABCDA$  を考える。次の問い合わせに答えなさい。

- (i)  $\overrightarrow{BA}$  と  $\overrightarrow{BC}$  のなす角を  $\alpha$ ,  $\overrightarrow{DA}$  と  $\overrightarrow{DC}$  のなす角を  $\beta$  とする。 $\alpha$  と  $\beta$  の大小を比較しなさい。
- (ii)  $k$  を定数とする。折れ線  $L$ において  $y$  座標が  $k$  以上である部分を  $L_1$ ,  $y$  座標が  $k$  以下である部分を  $L_2$  とする。 $L_1$  の長さと  $L_2$  の長さが等しくなるように,  $k$  の値を定めなさい。
- (iii) 折れ線  $L$  上を動く点  $P$  が, 点  $A$  を出発し,  $B$ ,  $C$ ,  $D$  を順に通って  $A$  に戻るとする。2点  $A$ ,  $P$  間の距離  $AP$  が増加から減少に変わるときの点  $P$  の座標, および  $AP$  が減少から増加に変わるときの点  $P$  の座標を求めなさい。

(8) 関数  $f(x) = e^{x^3-x}$  について、次の問い合わせに答えなさい。

- (i)  $k$  を定数とするとき、関数  $y = f(x)$  のグラフと直線  $y = k$ との共有点の個数を求めなさい。
- (ii) 関数  $y = f(x)$  のグラフと  $y = e^x$  のグラフとの共有点の座標を求めなさい。
- (iii)  $D$  を  $y = f(x)$  のグラフと  $y = e^x$  のグラフで囲まれた部分とする。 $m$  を定数とし、直線  $y = m$  のうち  $D$  との共通部分が、線分または互いに交わらない線分の集まりであるとき、それらの線分の長さの合計を、直線  $y = m$  の  $D$  部分の長さとよぶ。 $m \neq e^{\frac{1}{3}}$  として、直線  $y = e^{\frac{1}{3}}$  の  $D$  部分の長さと直線  $y = m$  の  $D$  部分の長さが等しくなるように、 $m$  の値を 1 つ定めなさい。